

PTSDの診断基準①

B. 外傷的な出来事が以下の1つまたは（それ以上）の形で再体験され続けている

- (1) 出来事の反復的で侵入的で苦痛な想起で、それは心像、思考、または知覚を含む
- (2) 出来事についての反復的で苦痛な夢
- (3) 外傷的な出来事が再び起こっているかのように行動したり感じたりする（その体験を再体験する感覚、錯覚、幻覚、解離性フラッシュバックのエピソードを含む、また、覚醒時または中毒時に起こるものを含む）
- (4) 外傷的な出来事の1つの側面を象徴し、または類似している内的または外的きっかけに曝露された場合に生じる強い心理的苦痛
- (5) 外傷的な出来事の1つの側面を象徴し、または類似している内的または外的きっかけに曝露された場合の生理学的反応性